

2018年（公社）福島青年会議所 「樺」

氏名：渋谷 崇司

タイトル「(仮) おらほの企業紹介」

1、企業名「 渋谷レックス株式会社 」



2、業種「菓子卸売業」

3、企業理念や目標

【経営理念】

流通の力で食文化を育て、幸せと感動と安心を、すべての人へ。

当社は、昭和26年に福島駅前創業し、以来約70年に亘り菓子の卸売業を営んで参りました。商いは福島県を基盤としながらも、福島県から世界に繋がるグローバル企業を目指し、輸出業にも力を入れております。現在では中国・香港・タイ・ベトナム・マレーシア・シンガポールと、アジア圏を中心に世界の食文化を育てる目標を掲げ、企業活動をしています。また、菓子のブランディングも多々行っており、ノンファクトリーメーカーとして、ブランド展開も行っております。

4、会社の話

菓子の卸売業というのは、創業当時から比べて激減してしまいました。それは、どの職種にも言えることかも知れませんが、卸売業というのは菓子に限らず、長年に亘って淘汰されていったのは事実であります。私が業界に入った14年前には、福島市だけでも10社以上存在していましたが、今では県内でも当社を含め残り3社となってしまいました。

ここからは裏話になりますが、菓子卸売業だけをしていては企業として存続は不可能であるということです。今、残っている菓子卸売業は、どの企業においても菓子から波及

した何かしらの事業を行っています。しかし、これは他業種の企業にも言えることかも知れません。老舗と呼ばれている企業は、メインの事業から関連事業を発展させ革新的なサービスを強みとして持ち、時代を乗り越えていく強さを身に付けているものと考えます。

5、J Cに入って良かった事（社業に活かした話）

異業種青年経済人の集まりであり、同じ目的を持って楽しく活動出来るという点です。J C会員は、それぞれの社業において、ある程度の地位を持つ方が多いと思います。そして、J Cという団体は、会員同士がお互いに意見を交わしながら切磋琢磨し、一つの目的に向かい妥協無く向き合える団体です。この両輪が非常に重要で、社業では会社の成長に挑戦し、J Cでは自分の成長に向き合う。このバランスを保てる力を備えなければならないということを自分自身に追求出来る団体は、J Cしかないと考えています。